

子供たちの居場所・相談場所・学びの場の選択肢

南陽市教育相談室『クオーレ』のご案内

教育相談室『クオーレ』は、学校に足の向かない子供たちの居場所・相談場所として開設しています。通室している子供たちは、自分のペースで、生活を整えたり、学習したりしています。

「学校へ通学すること」のみを目標とするのではなく、社会的自立を目指し、本人の意思を尊重しながら、成長を促す場でもあります。

気になること、相談・通室・見学の希望がございましたら、お気軽に、お電話を…。



少人数だと
いいかも…

今の学校は、
行きづらいな…

一歩
踏み出そう
かな。

話を聞いて
もらいたいな。



自分のペースで
学びたいな。

市内小中学校に在籍する児童生徒・保護者は
どなたでもご利用できます。

～『クオーレ』の特徴～

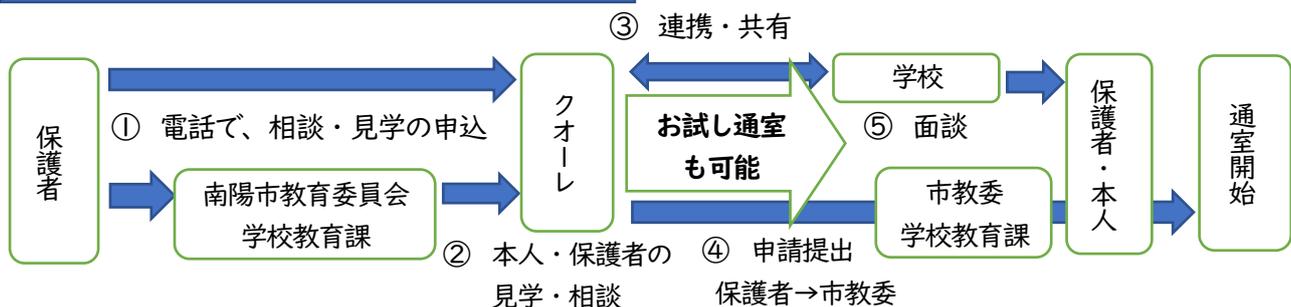
- ◎ 小中学校教諭・養護教諭経験のある指導員が、アットホームな雰囲気の中、本人（ご家族）と丁寧に面談します。
- ◎ 本人の意思を尊重しながら『クオーレ』での過ごし方を個別に計画します。
- ◎ 本人の希望、ペースに合わせ、学習が進められるよう、学校とも連携します。
- ◎ 『クオーレ』への通室日数が学校の出席日数として扱われます。
- ◎ タブレット端末等を活用し、学校とも交流を図っていきます。（調整中）
- ◎ 「週〇日」「午前中」「午後から」など、多様な過ごし方に対応します。

教育相談室『クオーレ』に関するQ&A

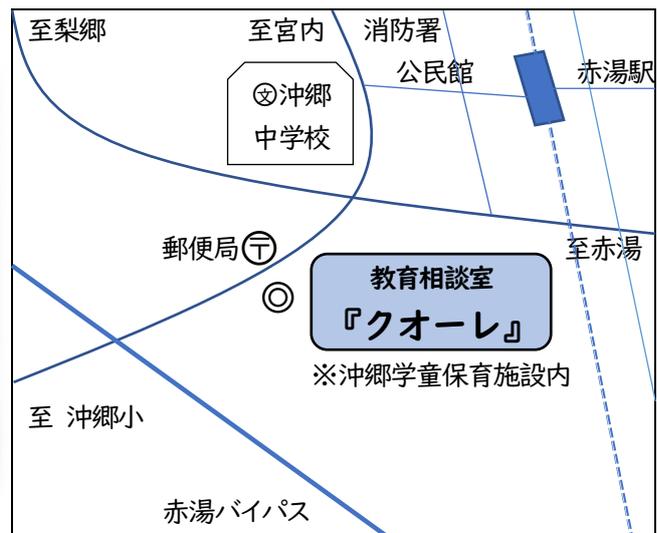


- Q1: 通室方法は、どうなりますか？
→ A1: 基本的に保護者による送迎をお願いします。相談によって、徒歩や自転車により通室した例もあります。
- Q2: 開設時間は決まっていますか。
→ A2: 開設時間は、午前9時～午後4時です。
→ 電話相談・来室相談は、午前10時～12時・午後1時～3時です。
- Q3: 毎日通室するのが難しい場合は、午前中だけの利用等もできますか？
→ A3: 本人・保護者と相談しながら一人一人の状況に合わせますのでご安心ください。通室できない場合は、オンラインでの支援も調整中です。
- Q4: 準備が必要なものはありますか。
→ A4: 特にございません。
- Q5: 給食の提供はありますか。
→ A5: 『クオーレ』での給食提供は、ございません。
→ お昼をまったく場合は、昼食の準備をお願いします。

通室までの流れ



【施設外観】



【お問い合わせ・相談、見学申込】

- ♪ 南陽市教育相談室『クオーレ』 0238 (43) 6919
- ♪ 南陽市教育委員会 学校教育課 指導係 0238 (40) 3211 内線 516
gakkyo2@city.nanyo.yamagata.jp